

Handsome

発行人 鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 松本 啓 編集責任者 柴谷 政司 印刷所 東京印刷(株)

新OB会会長あいさつ

鶴田 武久氏 (第6期卒)



松田一三氏、手島敏弘に次いでOB会三代目の会長を務める事となりました。卒業して15年、不良OB会員の私とその役を務める事が出来かねるとの思いが強いのですが、従来副会長1人制を2人制に強化してやるからとの前会長の手島氏のすすめで引き受けました。本心はもっと若い所で会長を出すべきだとは思いますが松田一氏、手島氏初めその他60才前後の年寄りが出席しやすいように、との考えで私に役割が当てられたと思います。先日「美さご」において新OBの卒業及びOB会入会の席が有りました。40数名のOBが出席され、なつかしい顔、まったく知らない人が有りましたが、皆さん実に喜々として参加されており、非常にたのもしく感じられました。在職中は人との出会いをより大切に皆様方のお世話をしようと思えます。時には現役の三役の方々にも出席いただき交流いただければ幸いです。何はともあれ西部青年中央会を今まで以上に大切に敬愛し、お付合をしたいと思います。現役、OB、共々宜敷くお願い致します。

「はい、Aセット大当たり〜!」

『とびっきり鳥取夢発信』プレゼント抽選会実施される

みなと博の会期もあと10日間となった9月18日、8月3日に中継された番組のプレゼント抽選会が、山陰ビデオシステムにて行われた。

8月末迄に集まったはがきは、全国の150局余りの視聴者から約360通。北は山形、仙台、南は九州大分からと県外からの応募も187通にのぼり、みなと博への関心の高さがうかがえた。

当日は松本実行委員長、小原会長、目次プロデューサーが出席。高橋OB(ビデオシステム社長)も加わり厳正な抽選が行われた。各賞次々と小原会長がはがきを引き当て合計45名の当選者が決まった。会員家族からの応募の当選も有り、「うまく散らばったわい」と会長も御満悦であった。はがきには中継の感想も書かれており、2、3紹介する。

・米子にきて7年目になりますが「中央会」の存在を初めて知りました。鳥取県の将来を背負っていかれる経営者の皆様の意気込みを興味深く拝見しました。一消費者として応援しています。(米子市 主婦)

・中央会のホームページ見ました。トライアスロンほかたくさんの方の活動の様子がよくわかりました。(岡山市 男性)

・企画、運営ともに素人集団にしては合格点だと思う。(鳥取市 男性)

プレゼントに協賛いただいた会員企業の皆さん、ありがとうございます。

